

山形県選出 国会議員への 要望活動

6月22日に衆・参両議院議員会館に佐藤英司町長・鈴木英樹教育長とともに県内選出国会議員を訪ね、要望書を提出し、意見交換とともにアドバイス等をいただいた。要望事項は次のとおり。

- 東北中央自動車道 新庄・湯沢地域間高規格幹線道路の整備促進について
- 農業・農村対策の推進について
- 森林整備事業の予算の確保等について
- 国庫補助金・交付金の事業制度・予算の拡充について
- 凍上災の採択要件の緩和及び積雪寒冷地の舗装補修に対する制度創設、財源の確保について



加藤鮎子衆議院議員に要望



舟山康江参議院議員に要望

重点的に 要望した内容

① 道路インフラの 整備促進

町民の生活と産業を支える幹線道路網の整備について、現在令和8年度以降の開通予定となっている新庄金山道路の、令和8年度または9年度中の早期開通を強く要望した。

また、「社会資本整備総合交付金」について、採択率が低下している現状を訴え、地方のインフラを維持するための予算規模の確保・拡大を求めた。

さらに、特別豪雪地帯である当町では、除雪作業による冬期特有の激しい道路の傷みが発生している。道路補修の課題を解決するため、「凍上災」の採択要件の緩和を強く要望した。



除雪作業による道路の傷み

② 農業・農村対策の 推進と支援

来年度に予定されている米の水田政策の見直しについて、強い懸念を伝えた。生産量に応じた交付金へと制度が移行した場合、交付額が減少し農業経営に深刻な影響を及ぼす恐れがあるため、地域の実情に応じた配慮を求めた。

また、老朽化した農協の野菜集出荷施設の更新事業について、確実な採択と予算確保を要望した。

農道や水路の維持に不可欠な「多面的機能支払交付金」については、資材や人件費の高騰に対応し、予算の拡大を求めた。加えて、後継者不足対策として、若手就農者への補助金について、年齢制限や期間に幅を持たせた支援制度への拡充を提案した。



水路泥上げの共同活動

③ 森林整備と 鳥獣被害対策の強化

森林が約3分の2を占める金山町では、「ゼロカーボンシティ宣言」と今年1月の「ネイチャーポジティブ宣言」を踏まえ、適正な森林管理と生物多様性の保持に努めている。森林組合を中心とした事業を継続するため、森林整備事業の予算確保を要望した。

近年急増している鳥獣被害については極めて深刻な状況にあることを報告した。4月以降だけでクマ8頭、イノシシ21頭が駆除され、今後被害拡大が懸念される二ホンジカも確認されている。イノシシ対策の電気柵設置補助や、猟友会への報償費など、町財政への負担は年々増加している。国による抜本的な対策と、財政支援の強化を強く求めた。



上：鈴木農水大臣、下：芳賀参議院議員の両議員秘書にも要望

東京金山会 第67回総会

～ふるさとを語る集い～



三線の演奏で花笠音頭



販わう販売ブース

東京金山会第67回総会が、6月21日(日)東京日暮里 アートホテル日暮里ラングウッド」を会場に開催された。

総会後には稲沢の永山茂樹さんの歌のステージや國分さえ子さん、眞榮里美佐子さんによる沖縄三線のステージと三線の演奏に合わせ花笠音頭を大勢で踊る場面もあった。

また、販売ブースも賑わい、地元ならではの品々に行列ができた。

参加者の方々は懐かしきふるさとを語り合いながら盛会裏に終了した。